

第 63 回パグウォッシュ会議世界大会

被爆から 80 年
— 今こそ平和、対話と核軍縮を

開催地: 日本・広島

開催期間: 2025 年 11 月 1 日～5 日

会議スケジュール

11 月 1 日(土)	
プレイベント:広島平和記念資料館	
08:45	受付(広島平和記念資料館 地下 1 階・メモリアルホール)
09:00 - 09:40	献花、映画上映:「ヒロシマ・母たちの祈り」
09:40	広島平和記念資料館館長による歓迎の挨拶
10:00 - 12:00	広島平和記念資料館見学
12:00 - 13:30	昼食
会議開会	
会議:広島国際会議場	
13:30 - 14:00 公開セッション	PL1 - 開会式 - 開会の辞:稲垣 知宏(世界大会実行委員会委員長) - パグウォッシュ会議による挨拶:フセイン・シャハリストアニ(パグウォッシュ会議会長)、カレン・ホールバーグ(パグウォッシュ会議事務総長) - 中満 泉(国連事務次長・軍縮担当上級代表)によるビデオメッセージ 司会:中村 桂子(長崎大学)
14:00 - 14:30 公開セッション	PL2 - 来賓による基調挨拶 - 松井 一實(広島市長) - 湯崎 英彦(広島県知事)
14:30 - 16:00 公開セッション	PL3 - 被爆者と市民との対話 - 小倉 桂子(広島被爆者) - 甲斐 なつき(広島の高校生平和大使) - フセイン・シャハリストアニ(パグウォッシュ会議会長) 司会:ファンデルドゥース 瑠璃(広島大学平和センター)
16:00 - 16:30	コーヒープレイク
16:30 - 18:00 公開セッション	PL4 - 広島・長崎から 80 年:核兵器廃絶への道 - ルース・ミッチェル(核戦争防止国際医師会議/IPPNW) - ティルマン・ラフ(核兵器廃絶国際キャンペーン/ICAN) - 鈴木 達治郎(パグウォッシュ会議執行委員会委員長) - 田中 熙巳(日本原水爆被害者団体協議会) 司会:金崎 由美(中国新聞社)
18:00 - 18:40	映画上映:「黒い雨」



19:00 - 20:30	ビュッフェ・ディナー (リーガロイヤルホテル広島・クリスタルホール)
---------------	------------------------------------

11月2日(日)	
第6回シモンズ・シンポジウム:軍縮と核リスク	
09:00 - 09:10	イントロダクション:ジェニファー・アレン・シモンズ(カナダ・シモンズ財団 会長)
09:10 - 10:40 公開セッション	PL5 - 核兵器削減の緊急性 - セルゲイ・バツァノフ (パグウォッシュ会議評議会) - スティーブン・E・ミラー (パグウォッシュ会議評議会) - 趙 通(トン・ジャオ) (カーネギー国際平和基金) 司会:ゲッツ・ノイネック (パグウォッシュ評議会議長)
10:40-11:00	コーヒーブレイク
11:00 - 12:30 公開セッション	PL6 - 核軍縮に向けた実践的手段と制度 - カルロス・ドゥアルテ (ブラジル外務省) - カリム・ハッガグ (ストックホルム国際平和研究所 (SIPRI)) - 小溝 泰義 (元外務省) - マンプリート・セティ (航空戦力研究センター (インド)) 司会:ポール・マイヤー (カナダ・パグウォッシュ会議)
12:30 - 13:30	昼食
12:30 -	ミュージック 原田 真二
13:30 - 15:00 公開セッション	PL7 -核の脅威低減における科学者の役割 - デイヴィッド・ハレル (イスラエル科学アカデミー) - フランク・フォン・ヒッペル (プリンストン大学) - アントン・フロプコフ (エネルギー・安全保障研究センター) - 小沼 通二 (慶應義塾大学名誉教授) 司会:タリア・ワイス (国際学生・ヤング・パグウォッシュ)
15:00 - 16:30 公開セッション	PL8 -ドロシー・ホジキン講演:核戦争の影響 アラン・ロボック (ラトガース大学 環境科学学部) 司会:鈴木 達治郎 (パグウォッシュ会議執行委員会委員長)
16:30 - 17:00	コーヒーブレイク
17:00 - 18:30	分科会
18:30 - 19:00	特別プログラム 「広島遺産・未来の脅威・人権の発展」



	(プロジェクト「トポロジーズ・オブ・エア」主催)
19:00	ビュッフェ・ディナー (リーガロイヤルホテル広島・クリスタルホール)
20:30 - 21:30 セッション	PL9 - 福島に関する報告会 - 崎山 比早子 (3.11 甲状腺がん子ども基金) - 金平 茂紀 (フリージャーナリスト) 司会: 高橋 博子 (奈良大学)

11 月 3 日 (月)	
09:00 - 09:30 非公開セッション	PL10A - 中東安全保障を再考する: 変化する国際環境の中で 基調講演: ジャヴァド・ザリーフ (元イラン外務大臣) 司会: フセイン・シャハリストニ (パグウォッシュ会議会長)
09:30 - 10:00 非公開セッション	PL10B - 中東安全保障を再考する: 変化する国際環境の中で イトマー・ヤール (元イスラエル安全保障司令官団) 司会: アーノルド・ルートホルド (パグウォッシュ評議会)
10:00 - 10:30 非公開セッション	PL10C - 中東安全保障を再考する: 変化する国際環境の中で サイード・ハティブザデ (イラン外交研究所 (IPIS)) 司会: アーノルド・ルートホルド (パグウォッシュ評議会)
10:30 - 11:00	コーヒーブレイク
11:00 - 12:30 非公開セッション	PL11 - 欧州安全保障アーキテクチャの未来 - トーマス・カントリーマン (米国軍備管理協会 理事長) - パヴロ・クリムキン (国民回復・発展センター (キーウ)) - ヴォルフガング・リヒター (元ドイツ連邦軍) - セルゲイ・オズノビシェフ (ロシア国際問題研究所 (IMEMO)) 司会: カタリーナ・シモネン (パグウォッシュ評議会)
12:30 - 13:30	昼食
13:30 - 15:00 非公開セッション	PL12 - 北東アジアの安定と緊張緩和に向けて - 藤原 帰一 (順天堂大学) - ジュン・ヘウオン (大韓国外交部) - シャロン・スクワツソーニ (ジョージ・ワシントン大学) - 趙 通 (トン・ジャオ) (カーネギー国際平和基金) 司会: マーク・スー (パグウォッシュ評議会)、エリザベス・スー (国際学生・ヤング・パグウォッシュ)
15:00 - 16:30	分科会



16:30 - 17:00	コーヒーブレイク
17:00-19:30	分科会
19:45-20:45	ビュッフェ・ディナー (リーガロイヤルホテル広島・クリスタルホール) 夕食講演: パオロ・コッタ＝ラムジーノ (前パグウォッシュ事務総長)
20:45-22:15	パグウォッシュ国際本部・各国パグウォッシュグループ・ISYP との対話セッション

11 月 4 日 (火)	
09:00 - 11:00	分科会
11:00 - 11:30 非公開セッション	PL13 - ガザ情勢について ローランド・フリードリヒ (UNRWA・ヨルダン川西岸事務所) 司会: ハーレド・シャマー (パグウォッシュ評議会)
11:30 - 13:00 非公開セッション	PL14 - パレスチナ・イスラエル和平プロセスの今後 - ナッセル・アル＝キドワ (元パレスチナ自治政府 外務大臣) - エフド・オルメルト (元イスラエル首相) 司会: カレン・ホールバーグ (パグウォッシュ会議事務総長)
13:00 - 14:00	昼食
14:00 - 14:15 非公開セッション	PL15A - 会長挨拶 フセイン・シャハリストニ (パグウォッシュ会議会長)
14:15 - 14:45 非公開セッション	PL15B - 事務総長報告 カレン・ホールバーグ (パグウォッシュ会議事務総長)
14:45 - 15:00	PL15C - CTBTO および IAEA からのビデオメッセージ
15:00 - 18:30	グループエクスカージョン
19:30 - 21:00 非公開セッション	晩餐会 (リーガロイヤルホテル広島・クリスタルホール) ディナースピーチ: - 湯崎 英彦 (広島県知事) - 越智 光夫 (広島大学学長)

11 月 5 日 (水)	
09:00 - 10:30 公開セッション	PL16 - 破壊的技術と核兵器 - 村上 祐子 (立教大学) - ハーブ・リン (スタンフォード大学)



	- ポール・マイヤー（サイモン・フレーザー大学） - 司会:稲垣 知宏（広島大学）
10:30 - 11:00	コーヒーブレイク
11:00 - 12:30 公開セッション	PL17 -パグウォッシュ運動と戦争放棄:分断を越えた対話 - イゼルディン・アブエライシュ（トロント大学 ダラ・ラナ公衆衛生学部） - デイヴィッド・エルウッド（パグウォッシュ評議会） - 廣渡 清吾（東京大学名誉教授） 司会:栗田 禎子（千葉大学）
12:30 - 13:30	昼食
13:30 - 14:30 公開セッション	PL18 -ワーキンググループおよび ISYP 会議による報告
14:30 - 15:00 公開セッション	PL19 -閉会式および記者会見 パグウォッシュ広島宣言発表
会議終了	



パグウォッシュ会議について

パグウォッシュ会議(Pugwash Conferences on Science and World Affairs)の使命は、核兵器やその他の大量破壊兵器が人類にもたらす壊滅的な脅威に対して、科学的知見と理性をもって立ち向かうことにあります。

「国際政治において核兵器が果たす役割を縮小し、最終的にはその廃絶を目指す」という使命が評価され、パグウォッシュ会議とその共同創設者ジョゼフ・ロートブラット卿は、1995年にノーベル平和賞を受賞しました。

1955年に発表された「ラッセル＝アインシュタイン宣言」に触発されてパグウォッシュは設立されました。この宣言は、世界の指導者たちに「新しい考え方をする事」、「人間性を忘れないこと」、そして「いかなる紛争も平和的手段によって解決すること」を求めたものでした。

パグウォッシュ会議は、科学と国際問題が交わる領域に焦点を当てています。その主要な目的は、すべての大量破壊兵器の廃絶を追求すること、対話と相互理解を促進して戦争の危険を減らすこと、とりわけ大量破壊兵器が存在し使用されるおそれのある地域での緊張緩和を図ること、さらに新たな科学技術の発展が不安定化や紛争の危険を高める可能性について議論することにあります。

本会議の開催にあたり、以下の機関からのご支援に深く感謝申し上げます。

サイモンズ財団(カナダ) | マッカーサー基金 | 公益財団法人 東芝国際交流財団 | 創価学会 |
フリードリヒ・エーベルト財団 | 公益財団法人 広島観光コンベンションビューロー |
一般財団法人 広島国際文化財団 | 呉市 | 株式会社 村上農園 |
公益財団法人 笹川平和財団 | 公益財団法人 世界宗教者平和会議日本委員会 |
広島大学消費生活協同組合 | 公益財団法人 下中記念財団 | 日本政府観光局 |
株式会社 ソルコム | 株式会社 千代田テクノル | 株式会社 バルコム | 株式会社 中国放送 |
広島テレビ放送株式会社 | 株式会社 広島ホームテレビ | 株式会社 テレビ新広島 |
株式会社 やまだ屋 | 株式会社 にしき堂 | オタフクソース株式会社 | 個人寄付
協力

広島県 | 広島市 | 広島大学

後援

日本軍縮学会 | 公益財団法人 広島 YMCA

